

平成 30 年度 湖南省地域福祉推進協議会 会議録

■日時 平成 31 年（2019 年）3 月 27 日（水曜日） 午後 1 時 30 分から 3 時 15 分

■場所 湖南省社会福祉センター 2 階 大会議室

■出席者 委員 12 人、事務局

■欠席者 委員 3 人

開会

事務局

それでは定刻になりましたので、ただいまから
「平成 30 年度湖南省地域福祉推進協議会」を開催させていただきます。
みなさま、本日は、お忙しい中、お集まりいただき、また本協議会の委員
の就任について、ご快諾いただき、ありがとうございます。
わたくし、司会を務めます、社会福祉課の藤木と申します。
よろしくお願いいたします。

資料① 湖南省地域福祉推進協議会設置要綱 をご覧ください。
本日の出席委員は 12 人、欠席委員は 3 人です。
「湖南省地域福祉推進協議会設置要綱」第 6 条に基づき、委員の過半数以
上の出席をいただいておりますので、本協議会が開催できることを報告しま
す。

委員の構成につきましては資料② をご覧ください。
任期については要綱第 4 条に基づき 2 年間（平成 31 年 3 月 1 日から平成 33
年 3 月 31 日）となります。
今年度については告示の日から年度をまたぐ 2 年間とさせていただきます
た。
どうぞよろしくお願いいたします。
また、この会議が年度末ギリギリとなってしまいましたことをお詫び申し
上げます。

1. あいさつ

事務局

はじめに、開会にあたりまして、健康福祉部長がごあいさつを
申し上げます。

健康福祉
部長

みなさまこんにちは。健康福祉部長の芦田です。
本日の会議にあたりましてごあいさつ申し上げます。
みなさまには年度末何かとお忙しい中、お集まりいただきまして誠にあり
がとうございます。
さらには、日ごろは福祉行政にご尽力をいただいておりますことをお礼申
し上げます。ありがとうございます。
さて、この会議の目的ですが、第三次地域福祉計画（H29.3 策定）の進捗状
況や成果を評価することとされています。この計画は 29 年度から 5 年間とな
り、本来なら毎年行うべきところ実施できていないことをお詫び申し上げま

	<p>す。</p> <p>一昨年ほど前から国より地域での支えあいを推進する動きがあり、地域での支えあい運動が活発にされることを目指し、支えあいのまちづくりについて進めかけております。</p> <p>なぜ今、地域での支え合いが求められているのかといった内容を学んでいただくフォーラムやまちづくり協議会ごとの懇談会を開催し、地域住民の方に自分たちが住む地域の課題や今できることなどを話し合ってくださいました。参加はまだまだ一部の方に限られますが、自分たちの住む地域をより住みやすくするために考えていかなければならないと書いていただいたことでしょう。</p> <p>31年度には支えあい推進員や支えあい推進会議の場を持つ組織をまちづくり協議会ごとに設置いただき、地域にある資源の把握から始めていただき、地域に必要とされている支え合いや助け合い活動を作り出していくところまで徐々に活動を展開していただけるよう、引き続き働きかけていきたいと思っております。市として地域福祉の推進について、積極的な取組ができていたとは言えず、市も手探りでまちづくり協議会や区長、民生委員児童員、健康推進員のみなさんや福祉に従事する関係者のみなさんのご協力をいただきながら一歩ずつでも前に進めていきたいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。</p> <p>この会議で資料の作成や今後の進め方など忌憚のないご意見を頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
--	--

2. 委員自己紹介

事務局	<p>続きまして、次第2「委員自己紹介」に移ります。</p> <p>資料②「湖南省地域福祉推進協議会 委員名簿」をご覧ください。</p> <p>名簿の順に、所属とお名前をお願いします。</p>
	—委員 自己紹介—
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして事務局の自己紹介をさせていただきます。</p>
	—事務局 自己紹介—

3. 会長・副会長の選任について

事務局	<p>それでは次第3「会長・副会長の選任について」に移ります。</p> <p>資料①をご覧ください。</p> <p>要綱第5条に、</p> <p>「協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。」</p> <p>となっております。</p> <p>いかがいたしましょうか。</p>
-----	--

	—（事務局一任の声）—
事務局	<p>今、事務局一任の声をいただきましたので、事務局のほうから選任させていただきます。</p> <p>会長に支援センターこのゆびとまれ 金子 秀明様、副委員長に特別養護老人ホームヴィラ十二坊 森本 信吾様を選任させていただきます。異議はございませんでしょうか。</p>
	—（異議なしの声）—
	<p>ありがとうございます。それでは、会長は金子様、副委員長は森本様をお願いします。</p> <p>席を移動していただき、一言ずつごあいさつをお願いします。</p>
会長	<p>湖南省地域福祉推進協議会の会長を務めることとなりました支援センターこのゆびとまれ金子と申します。よろしくお願いします。</p>
副会長	<p>副会長に選出されました特別養護老人ホームヴィラ十二坊の森本と申します。よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
4. 議題	
（１）湖南省地域福祉計画に掲げる目標値への進捗状況について（事前配布資料）	
事務局	<p>それでは次第４「議題」に入らせていただきます。議長につきましては、要綱第６条に基づき</p> <p>「協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。」と定められていますので、金子会長にお願いしたいと思います。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
会長	<p>それではみなさま、よろしくお願いします。</p> <p>先ほど、部長の挨拶にありましたが、この計画は市だけが進めていくものではなく、みんなで作り上げたもので、私も前回の策定委員として関わらせていただきました。</p> <p>その中でどういったところに力を入れ、どのような課題があるのかなど４つの柱をもとに進めていきたいと思っています。</p> <p>お手元の次第をご覧ください。</p> <p>次第４「議題」（１）湖南省地域福祉計画に掲げる目標値への進捗状況について、事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<p>—（１）湖南省地域福祉計画に掲げる目標値への進捗状況について 説明— この地域福祉計画には計画の体系として、基本理念「一人ひとりができる役割 もれない支援 行ったり来たり」 基本目標 1～5 の柱を立て、取り組みを行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一人ひとりの尊厳を大切に 2 必要な人に必要な情報をわかりやすく 3 十人十色に参加できる「役」づくり 4 垣根を越えて、つながりあえるまちづくり 5 市民や事業者も地域福祉の「財源」を考えよう <p>今回は、進捗状況が進んでいないC、D評価についてご説明させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">—資料に沿って説明—</p>
会長	<p>ありがとうございました。今の説明について、みなさまから質問やご意見はございませんでしょうか。</p> <p>せっかくですのでみなさまに発言いただけたらと思います。</p>
委員	<p>健康寿命など数字で表すとわかりやすい。</p> <p>子どもの虐待、高齢者の虐待数が増えている。虐待については市民に周知すればするほどアンテナが高くなり、通報などが増え、件数が増えるのは当たり前のことだが、子どもの虐待をみても 24 年度から 2.5 倍となっている。</p> <p>障がい者の虐待についても、ネットワーク会議で数字を把握できていると思いますので、挙げてもらいたい。</p> <p>障害者虐待防止法での差別事案として合理的配慮がある。どのようなことが合理的配慮としてできるのか、市として強化・啓発していき、差別や虐待をキャッチできるよう大事なポイントして進めていただきたい。</p>
事務局	<p>子どもの虐待については 30 年度 500 件を超え、DV に関わる子どもは虐待数となるため多くなっている。体制についても強化していかなければならないと感じています。</p> <p>高齢についても、数字が増えるのが良いわけではないが、地域包括担当の業務を見ていると増えているように思う。また成年後見センターぱんじーへの連携も必要となっている。市民が実態を知ることができる方法を考え、様々な場で配信していきたい。</p>

委員	<p>高齢者の虐待は増えているが難しく、老夫婦のみ世帯や高齢者と息子や娘のみ世帯で、しつけや家族間のトラブルとして虐待と思わないケースも多い。障害者虐待防止法はよい法律で、虐待される側はもちろん、虐待している側も救われる法律であると思っている。将来連携として、複数の問題が生じている世帯が存在しているケースが非常に多いことから、地域ケア会議など健康福祉部の中で連携し、地域や事業所も関わった横断的な支援や関わりをしていただきたい。</p>
委員	<p>子どもの虐待数の中には障がいを持つ子どももいる。育てにくさから虐待につながっているケースは障がい判定や発達支援室の関わりも必要となります。内容分析し、家族で支えられない人たちを連携して支えていくことが必要です。</p>
委員	<p>虐待の中には家に引きこもり、そのストレスから虐待が起こるケースもあるのではないかと。例として駅の建物やバスなどの乗り物は整備されキレイになっていくが、そこへ行くための道路が整備されておらず、電動車いすが通れる幅がない、段差があるなどハード面の整備につながっていない課題もある。整備がすべて繋がらないと障がいのある人が1人で行動できるようにはならない。</p> <p>そこが繋がれば、もっと障がいのある人が1人で行動できるようになるし、就労にも繋がるのではないかと。</p>
委員	<p>旧石部地域に音声信号が2箇所しかなく、もう少し整備されると安全に移動ができると実感しています。</p> <p>また、いろんな課題や評価を説明いただきましたが、今回、他地域の活動などを提供させていただきます。</p> <p>地域ごとに行われている助け合い支えあいの活動を取材したなかにも、地域が引きこもりの人を家から引っ張り出すことに成功した例など知られていない活動がたくさんあります。</p> <p>県のホームページにもいろいろと掲載されています。</p> <p>まずは地域での活動を知ってもらうことが大事であり、市ホームページで紹介するなどできないか。</p> <p>市民が行うちょっとしたお手伝い、ボランティアを助ける近所の人などの事例を紹介していただき発信することも必要だと思います。</p>
委員	<p>防災について、避難行動要支援者名簿の作成が進んでいない理由や完成期間は。</p>

事務局	<p>避難行動要支援者からの同意を得て個別計画を作成し、有事に備えることを目的としているため完成や達成年度はない。対象者である高齢者や障がい者に理解していただき同意を得ることが難しく進んでいません。</p> <p>31年度からの取り組みとして、ワーカー調整会議など支援者が集まる会議などで協力を求めるなど新たな形で進めていきたい。</p>
委員	<p>避難所を運営する側として、地域の避難所で過ごせない人に対する支援として福祉避難所の役割や個別計画を開示してもらわないと難しい面があり、情報共有することが大事である。</p>
事務局	<p>名簿から個別計画を作成することについては同意が必要だが、災害時に名簿や個別計画の提供は同意なくできることになっている。</p> <p>31年度に向けて福祉避難所マニュアルの作成を行っており、協定先への説明を行い、運用を統一していきます。</p>
委員	<p>福祉避難所として協定を結ぶ事業所として、要支援者名簿の対象者が利用者の命を守るため、私たち事業者にも利用者の情報を発信し、守る責任があります。</p> <p>市は事業者に発信し、事業者が利用者の命を守るために情報提供することも必要になり、市だけが発信元とならなくてもよいと思うので、協力していきたい。</p>
委員	<p>—湖南省社会福祉協議会が策定した「地域福祉活動計画」について説明—</p> <p>民生委員は自治会に入っている人の情報しかなく、未加入の人については民生委員自身が活動し情報を得ており、非常に困難を感じています。</p> <p>市からは65才以上の高齢者の名簿の提供しかありません。</p> <p>以前は区長と民生委員の意見交換会があったが今はなく、情報を得る手段が厳しくなっているため、11月の改選でもなり手不足が課題となりそう。</p> <p>今後、情報交換できる場があればよいと思う。</p>
委員	<p>みなさんのご意見の中から、地域福祉計画の中にある「垣根を越えた地域づくり」、なかなか繋がりを持っていない現状かと思います。</p> <p>一度に地域の繋がりができていくわけではありません。</p> <p>地域福祉計画がスローガンではなく、実施に近づけていけるよう、委員として言い続ける責務があると思っています。</p>

委員	<p>みなさんがいろいろと感じていただいた内容を各団体へ持ち帰り、発信していただければと思います。</p> <p>市に対しては、次の計画に向けて、年1回は進捗状況を評価し、担当課だけでなく各課で連携していただき進めてもらいたいと思います。</p>
委員	<p>「働きたくてもその機会を得られない人などが経済的に自立するための支援」の中で就労支援件数や一般就労移行者数などの目標がありますが、他に就労開始や増収できたなど目標として掲げるのが良いと思う目標値があります。別の項目として表してはどうかと思います。次の計画までに数値化してもらいたい。</p>
委員	<p>障がい者の就労件数も必要ですが、夏祭りなど地域の行事に参加できる場がここ10年で増えたことが事業者も利用者もうれしく思います。</p>
委員	<p>ほかにご質問はございませんか。</p> <p>ないようですので、それではこれで次第4については終わります。</p> <p>事務局につきましては、2022年（34年）の第4次地域福祉計画に向け、今後の進捗状況や目標値の見直し、動向についても観察いただきますようお願いいたします。</p>
会長	<p>つぎに5. その他ですが、何かございますか。</p> <p>なければ、これで「湖南省地域福祉計画推進協議会を終了します。ありがとうございました。</p>

<#fopen=H29hyouka.pdf 地域福祉計画事業評価シート（H29実績）（PDF425キロバイト）#>